



発行 桐生山鳳仙寺
桐生市梅田町一丁目五八
電話(0277)331177
FAX(0277)401600

お正月を迎えて「寅年」

新年あけましておめでとーございませう。



壬寅(みづのえとら)は
どんな意味を持つ干支

令和になって三年、来年は四年目に入り、干支は壬寅(みづのえとら)になります。虎は俊敏なので、牛が前日に出発していなければ、おそらく一番早く神様のところに到着したはず。ですから、さぞかし悔しがっているだろうと思っただと、悔しがったりネズミを恨んだりしている

という話は聞きません。

十二支に入りさえすれば、順番は二の次ということでしょうか。

その寅の基礎知識として、まず東北東の方角を指していることがあげられます。「丑寅」は北東の方角ですが、陰陽道では悪霊の来る「鬼門」になります。また旧暦の時刻でいうと、午前三時から五時までの二時間に当たります。なお午前三時は日付変更時点でもあるので、三時を過ぎると翌日に日付が変わります。一日の最初の時刻が寅だった

たのです。ところで、来年はただの「寅年」ではありません。ちょうど「五黄の寅」になっています。御存じでしたか。これは九星と称する中国の民間信仰と十二支を組み合わせたもので、最小公倍数が三十六になります。つまり三十六年に一度、言い換えれば寅年の三回に一回が「五黄の寅」になります。来年生まれる人、来年三十六歳になる人、さらに七十二歳になる人が「五黄の寅」です。最近

は長生きなので、一〇八

ムーンキャット鳳仙寺ライブ



ライブの様子

10月11日(月)本堂にてミュージックハーモニー「ムーンキャット」のライブが開催されました。新型コロナウイルス禍で延期となっていました。警戒度が下がったが、今回は久しぶりに開催されました。



ライブの様子2

10月11日(月)本堂にてミュージックハーモニー「ムーンキャット」のライブが開催されました。新型コロナウイルス禍で延期となっていました。警戒度が下がったが、今回は久しぶりに開催されました。

歳の人もいるかと思いません。そもそも「五黄」とは、星は土星・方角は中央というので、運氣が高いとされています。ですから「五黄の寅」に生ま

れた人は、強運と強いパワーの持ち主なのです。特に女性は、社会で活躍する人が多いとされています。芸能人では沢尻エリカ・石原さとみ・北川景子・杏・イモトアヤコ・松浦亜弥・安藤サクラ・上野樹里、そして和田アキ子・八代亜紀・坂本冬美・ジュディオング・由美かおるが該当者です。男性では中村倫也・本田圭佑・亀梨和也・山崎

育三郎、そして館ひろし・池上彰・梅沢富美男・三遊亭円楽・細川たかし・綾小路きみまろなどの名があがっています。どれも個性的な人たちですね。

では虎にまつわることわざはいかがでしょうか。すぐに思い浮かぶのは「虎穴に入らずんば虎児を得ず」「虎の威を借る狐」「苛政は虎よりも猛なり」「虎視眈々」「前門の虎、後門の狼」「虎は死して皮を残し、人は死して名を残す」「千里の野に虎を放つ」「張り子の虎」「虎の巻」「竹に虎」「虎に翼」などです。しかしながら島国の日本

に虎は生息していないので、これは中国のことわざが元になっているようです。「猫でない証拠に竹を描いておき」という川柳は、絵が下手な人が虎を書き、猫と間違われないうに竹を描き添えたというのですが、もちろん虎と猫はネコ科なのでよく似ています。それもおつて世界を見渡すと、干支の虎が本来は獅子(ライオン)だったとか、虎ではなく豹や猫になっているものもあります。猫が干支に入っていないのはけしからんという人は、虎の中に猫も含まれていると思ってください。

第31回「写経の会」のご案内

写経の会開催のご案内です。鳳仙寺では年2回行っている恒例の行事です。開催日である2月15日は、涅槃会(ねはんえ)です。

涅槃会とはお釈迦様が

お亡くなりになった日です。当日は、涅槃会の法要を行った後に、写経を行う予定です。写仏の手本もいくつか用意しました。ぜひ皆さまの参加をお待ちしております。

参加費・1000円

持参品 小筆(または、筆ペンでも可)・ブランチ

※鳳仙寺婦人会の皆さんも一緒に参加します。

スケジュール 13時、受付 13時10分、涅槃会法要(お釈迦様の命日) 13時40分、写経

解散 15時00分、締め切りは2月14日(日)まで

※参加ご希望の方は、電話かFAXにてお申し込みください。

電話 0277-32-1177 FAX 0277-40-6000



令和4年 年回表		
1周忌	令和3年	-2021
3周忌	令和2年	-2020
7周忌	平成28年	-2016
13周忌	平成22年	-2010
17周忌	平成18年	-2006
23周忌	平成12年	-2000
25周忌	平成10年	-1998
27周忌	平成8年	-1996
33周忌	平成2年	-1990
37周忌	昭和61年	-1986
43周忌	昭和55年	-1980
47周忌	昭和51年	-1976
50周忌	昭和48年	-1973
70周忌	昭和28年	-1953
100周忌	大正12年	-1923

賀正

世話人
板倉秀夫 小林詔一 羽田野孝栄
岩崎親道 小林満寛 廣神重子
梅澤 誠 五味田博 平方佳介
小此木久四郎 清水 洋 前原美佐保
金居成治 中村 清 茂木邦武
金子由太郎 館 盛治 吉田節子
金子宗吉 堤 和由 (あいうえお順)
小滝和貴 根岸一二

住職 坪井 良廣
副住職・会計 坪井 良樹
羊頭総代 石原 竹雄
総代 内野 正章
会計監査 岩崎 岑生

「除夜の鐘」を撞いで

今年の厄払いをしまししょう！

ご祈禱は、1時間間隔で受け付けております。

除夜の鐘

12月31日は、毎年恒例の「除夜の鐘」を行います。撞き始めは11時30分頃を予定しています。古いお札や縁起物・お守りは、境内にてお炊き上げをいたしますのでこの機会にご持参ください。

また、本堂では、新春のご祈禱、破魔矢、お守りなど縁起物の頒布をおこなっています。元日0時からは本堂にて本年の厄を消除する、年始めのご祈禱であります。「元朝大祈禱(がんちようだいきとう)」を行います。

新春厄除ご祈禱

元日より3日まで毎日、新春のご祈禱を行います。時間は、朝9時半〜午後4時頃まで。1時間おきに随時申し込みができます。年の初めに、厄を払い素晴らしい1年のスタートと成りますようご祈願をお勧めいたします。

除夜の鐘
開運
厄除け
祈禱
ゆつたりと落ち着いた雰囲気です
厄除けができます
1月1日から3日まで

前厄	本厄	後厄
男		
60歳 <small>昭和38年生</small>	61歳 <small>昭和37年生</small>	62歳 <small>昭和36年生</small>
41歳 <small>昭和57年生</small>	42歳 <small>昭和56年生</small>	43歳 <small>昭和55年生</small>
24歳 <small>平成11年</small>	25歳 <small>平成10年</small>	26歳 <small>平成9年</small>
女		
60歳 <small>昭和38年生</small>	61歳 <small>昭和37年生</small>	62歳 <small>昭和36年生</small>
36歳 <small>昭和62年生</small>	37歳 <small>昭和61年生</small>	38歳 <small>昭和60年生</small>
32歳 <small>平成3年生</small>	33歳 <small>平成2年生</small>	34歳 <small>平成元年生</small>
18歳 <small>平成17年</small>	19歳 <small>平成16年</small>	20歳 <small>平成15年</small>

尚、この表は満年齢に一歳を加えた数え年です。



ディスプレイ

湯を沸かすほどの熱い愛、宮沢りえさん。杉咲花さんが出演している

「森の映画会」

11月15日(日) 桐生商工会議所青年部主催の『森の映画会』 in 鳳仙寺が開催されました。これは今年、副住職が青年部エリアアクティビティ委員会の委員長をやっており担当の例会として開催しました。



会場の様子

内容は、とても家族愛に満ち溢れた映画で感動する映画です。是非ともおすすめ致します。今回開催にあたり、新型コロナウイルス感染症対策をして、来場者は、80名に絞って開催をしました。また、映画の上映に併せて、きりゆうシネクラブ様にご協力をいただき、代表の神山さんと村田さんによる映画の見所や解説をしていただき、とても充実した映画会になりました。

新型コロナウイルス対策として

- 1、参拝日時の分散をお願い致します。
- 2、建物入場時には、マスク着用をお願い致します。
- 3、ソーシャルディスタンス(社会的距離)を取るようお願い致します。
- 4、手の消毒をお願い致します。
- 5、混雑時の入場制限

秋葉三尺坊大祭が開催されました

10月16日毎年恒例の秋葉三尺坊大祭あきばさんしゃくぼうたいさい)が開催されました。例年は常盤殿にて開催をしておりましたが、新型コロナウイルスが蔓延している状況下で常盤殿では狭いので、今年度は本堂にて開催をしました。

鳳仙寺オリジナル御朱印販売中

創業元禄より創業の松屋豊店さんとコラボレーションをした『鳳仙寺オリジナル御朱印』を二千五百円にて販売を開始しました。縁の色は、赤と紺で端っこに鳳仙寺の寺紋である新田家紋が焼印してあります。松屋豊店の大川智樹さんは、畳を作る過程で半端になった畳をどうにか使えないかと畳グッズの

坐禅と朝粥の会

毎月一日(正月を除く)朝七時より八時頃まで坐禅と朝粥の会を行っています。(会費無料)



一般墓地

緑の林に囲まれた落ち着いた雰囲気です。ゆつたりとした南向き。お車でお参りできます。一区画 30万円より

永代供養

お墓の供養祭祀の継承者のいない方、またご事情により、将来お墓を継承できない方のため当霊園が責任をもって、永代にわたりご供養し、おまもりいたします。お子様のないご夫婦や生涯独身でいられる方々に、やすらぎとご安心をお約束します。永代供養費 15万円より



畳御朱印帳

です。滲みにくく、乾きやすい、墨のすべりの良い2枚貼り合わせの奉書紙を使用しております。